

## 標準仕様書

### 調達要求番号：

陸上自衛隊仕様書		
物品番号	仕様書番号	
北熊本駐屯地残飯処理	作成	令和7年2月19日
	変更	
	作成部隊等名	北熊本駐屯地業務隊

## 1 総則

### 1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊の（以下、「官側」という。）北熊本駐屯地食厨房において排出される残飯の収集処理作業について規定する。

### 1.2 用語の定義

この仕様書で使用する用語の定義は、次に定めるところによる。

#### a) 検査官

契約担当官の任命を受けて、補助者として残飯処理に係わる契約履行の適否の検査を行う者

## 2 作業に関する要求

### 2.1 種類

残飯

### 2.2 収集運搬期間

令和7年4月1日～令和8年3月31日

### 2.3 収集運搬回数

1日1回（天候等により収集できない場合は事前連絡すること。）

### 2.4 収集場所

北熊本駐屯地食堂残飯庫

### 2.5 予定数量

表1 令和6年度残飯量実績を収集予定数量とする。

表1

月	単位	数量	月	単位	数量
4月	kg	7,520	10月	kg	10,740
5月	kg	7,000	11月	kg	9,560
6月	kg	7,200	12月	kg	7,700
7月	kg	7,000	1月	kg	7,200
8月	kg	9,900	2月	kg	9,480
9月	kg	8,800	3月	kg	10,120
合計				kg	102,220

※1月～3月は見積もり

## 3 収集要領

残飯及び残菜入りの収集容器を残飯庫から容器ごと搬出、収集する。空になった容器は洗浄し、翌日の収集時に残飯庫に返却する。

#### **4 作業の完了届**

収集後は、残飯重量内訳表に収集量を記入し検査官の点検を受けること。

別紙「残飯重量内訳表」

#### **5 その他**

**5.1** 作業中は施設に損傷をあたえないように十分注意して作業すること。

万一損傷を与えた場合には、官側に通知するとともに、受託者の責任において速やかに現状復旧するものとする。

**5.2** 収集に際して残飯庫内及び通路を汚染した場合は確実に清掃を実施するものとする。

**5.3** 本仕様書に関する疑義が生じた場合は、契約担当官等と協議するものとする。

残飯重量内訳表（ 月）

日(曜)	単位	容器数	検数量	払出印	受領印	日(曜)	単位	容器数	検数量	払出印	受領印
1( )	k g					17( )	k g				
2( )	k g					18( )	k g				
3( )	k g					19( )	k g				
4( )	k g					20( )	k g				
5( )	k g					21( )	k g				
6( )	k g					22( )	k g				
7( )	k g					23( )	k g				
8( )	k g					24( )	k g				
9( )	k g					25( )	k g				
10( )	k g					26( )	k g				
11( )	k g					27( )	k g				
12( )	k g					28( )	k g				
13( )	k g					29( )	k g				
14( )	k g					30( )	k g				
15( )	k g					31( )	k g				
16( )	k g					合計					

※容器1個の重量は40 k g（水分を除く）